

いつもJA津安芸をご利用頂きありがとうございます。
JA津安芸管内の農業情報や農業を営む担い手の皆様に
少しでも役に立つ情報をお届けさせていただきます。

ハスモンヨトウに警戒！！

【大豆】白変葉を発見したら防除タイミング！！

三重県病害虫防除所のフェロモントラップ調査によると、ハスモンヨトウ成虫の数が平年の倍以上に増加している状況で、今後も増加の予想がされています。注意を促す情報が出ており警戒が必要です。ハスモンヨトウの若齢幼虫が集団で葉を食害する習性があるため、被害葉はカスリ状に白変(白変葉)します。成長が進むと分散して夜間に活動することが多くなるため、若齢幼虫による被害葉を発見したら確実に防除が必要です。

**防除のタイミング！
若齢幼虫のうちに！**

幼虫が成長するにつれて防除効果が低くなるため、タイミングが重要です。

若齢幼虫



幼虫の色 淡い緑色
2齢以降は、
頭部のやや後ろに
2つの黒い紋が見える。
大きさ 1cm未満

老齢幼虫



幼虫の色 褐色～黒褐色
大きさ 1cm以上～5cm



大豆の白変葉写真 ①



大豆の白変葉写真 ②

防除は、若齢幼虫のうちに！！

ハスモンヨトウの幼虫の期間は約20日間。

若齢幼虫⇒中齢幼虫⇒老齢幼虫と成長します。

老齢幼虫になるにつれて防除効果が劣ってしまうため、
若齢幼虫のうちに、早めに防除することが大切です。

1圃場に、大豆の白変葉が2・3カ所あれば防除時期です。

おすすめ！！ ハスモンヨトウ防除剤

●プレバソフフロアブル5

希釈倍数 4,000倍 (100ℓ/10a散布)

●フェニックス顆粒水和

希釈倍数 2,000倍 (100ℓ/10a散布)